

□利用実証提案書
■利用実証計画書

平成 26 年 11 月 20 日 Ver.1.0

テーマ	「ゲル状消火剤の高精度投下による安全かつ効果的な航空消火システムの開発」における準天頂衛星の有効性の確認	
実証参加機関 (共同機関)	株式会社イルカレッジ (国立大学法人鳥取大学、鳥取県東部広域行政管理組合消防局湖山消防署)	
目的	大規模な林野火災等を消火するために航空機から消火剤を投下するが、GPS のみでは投下位置を算出するための十分な測位精度を確保できない可能性がある。本検証では、従来の GPS での測位精度と準天頂衛星を用いた場合の測位精度の比較を行う。	
期間	全体	2014年10月 ~ 2015年2月
	時間・頻度	●時間: 日中時間帯 ●頻度: システム構築および確認 1時間/日程度、総合試験1回 (2015年2月実施)
実施場所	●地名: 鳥取県鳥取市湖山町 ●環境: 河川敷 ●その他: 特になし	
構成	別紙参照	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	<ul style="list-style-type: none"> ●実証概要 <ul style="list-style-type: none"> ・端末設置状態 ヘリコプターに設置(およそ 100Km/時) ・移動体の場合はアンテナ設置個所:ヘリコプター内部 ・模擬火災に接近し、測位情報から最適な投下位置を算出し、消火剤を投下する。 ●実証の確認及び評価(利用効果の定量的評価方法) 消火剤着地点を測定し、準天頂衛星の有無での投下位置算出精度を比較する。 ●確認時期 <ul style="list-style-type: none"> ・実証終了後に解析を行う。 	
受信信号	<ul style="list-style-type: none"> ●使用する測位信号名を記載 ・GPS: L1C/A ・QZS: L1C/A、L1-SAIF 	
受信設備	<ul style="list-style-type: none"> ●使用する測位信号受信機などを記載 <input type="checkbox"/>貸与品目/数(QZ1/1台) <input type="checkbox"/>持込品目/数(/) 	
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ●測位結果確認ソフトウェア 消火剤高精度投下アプリケーション/消火に効果的な消火剤投下位置の算出 	
実証前の要求事項	高度情報を取得できるのかご教示ください。	
実証時の要求事項	天候次第では最終確認の期日が延期となる可能性があり、貸与期間の延長が可能かどうかご相談させていただきます。	
実証後の要求事項	次年度より本消火システムの本格稼動を計画しており、引き続き長期的な機材の貸与等が可能かどうかご教示ください。	
その他	今後本消火システムの海外展開を考えており、海外での準天頂衛星の使用可能性、展望についてご教示願いたく思います。	

